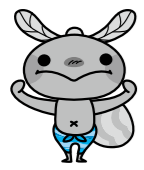


国東産養殖カキ「くにさきオイスター」の関係者は、県庁を訪問して量産態勢が整ったことを県知事に報告しました。三河市長は、「くにさきオイスターを地域ブランドとして定着させ、養殖目標を数百万個とし、国東半島一帯を一大産地にしたい」と報告しました。



1月27日
県知事にくにさきオイスター本格出荷を報告

大分県議会が、身近で分かりやすい県議会を実現するために、小・中・高・大学等を対象に行っている「議員出前講座」が安岐中学校で開催されました。木付親次県議が県議会の役割と仕組みについて、末宗秀雄県議が議員活動の様子と予算について説明し、生徒達の生活に県議会が深く関わっていることを伝えました。



2月2日
議員出前講座を安岐中で開催



▲大分キャノンの増子律夫社長

安岐町の大分キャノン株式会社、デジタル一眼レフカメラ生産などの全自動化に向け、敷地内に建設する新研究開発拠点「テクノ棟」の起工式を行いました。キャノン株式会社の真栄田雅也専務取締役は、「テクノ棟の新設で大分キャノンが国内、海外におけるカメラ生産の中心となる」とあいさつ、三河市長は、「従業員に市内に住んでもらえるように各種政策を通じて努力していく」と話しました。

2月2日
大分キャノンテクノ棟起工式を開催

伊美小学校の5年生11名が、「子ども白浪五人男」を特別養護老人ホーム姫見苑で披露しました。この取り組みは、伊美小学校が15年前から総合学習の一環として行っているもので、国見歌舞伎保存会から演技指導を受けて練習してきました。子ども達から迫力ある口上の名せりふが出る、会場は大きな拍手に包まれました。



2月4日
伊美小5年生が歌舞伎を披露

1月26日
地域の人の見守られ
鼓笛隊引き継ぎ式

国東町の富来小学校で、鼓笛隊引き継ぎ式が行われました。自由参観日だったこの日は、来浦地区高齢者学級の方も来校しました。地域の方々に見守られる中、旧鼓笛隊は最後の演奏を終え、新鼓笛隊へと指揮棒などを引継ぎました。伝統を受



け継いだ新鼓笛隊は、心新たに、初々しく力一杯の演奏を行いました。



2月2日
安部組 エコアク ション21取得報告

2月10日
新庁舎完成記念に題名が「つなぐ」の絵画を寄贈

皆さまのおかげで 4億8千万円分販売
国東市制誕生10周年記念 プレミアム商品券



昨年の5月と、追加で10月に販売された国東市制誕生10周年記念プレミアム商品券は、総額4億8千万円分が販売されました。この販売金額は、市内で過去3回発行したプレミアム商品券で最高額となりました。プレミアム商品券購入者でアンケートに答えていただいた方を対象とした抽選会が、2月10日に国東市商工会の会議室で実施され、475名の応募者の中から20名の方が当選しました。

当選された方には、ヘルメット潜水株式会社のやわらか湯たんぽが送られました。

国東市ケーブルテレビ制作番組「ケベス祭」が
県広報コンクールで特選を受賞

平成27年度大分県広報コンクール「映像の部」で国東市ケーブルテレビセンターの制作した「ケベス祭」が最高賞の特選を受賞しました。

作品は、謎に包まれた他には見られない神秘的なお祭りとその伝統を継承し守り続けている地元の皆さんの姿を伝えました。

